



松川学習センター図書室広報

本の世界へナビゲート！

松 NAVI!



新着図書のご案内



『地獄の解剖図鑑』

地獄と極楽を一冊で巡る旅』

大角 修／著 地人館／編集・構成

ほしの ちなみ／イラスト

エクスナレッジ（181オオカ）

誰しも地獄へは行きたくないだろう。でも「地獄」とは一体どういう所なのか？ 地獄を知ること、回避する方法が分かるかもしれない。地獄へ落とされた石川五右衛門。閻魔大王の策略ミスで、極楽往生したなどの、四方山話も掲載。



『0歳から100歳までの これからの「歯の教科書」 10000人の患者を診た歯周病 専門医が導き出した』

多保 学／著

イースト・プレス（497タボマ）

日本の成人の約8割は歯周病と言われており、何も予防せずにいると多額な治療費がかかってしまうことも…。

本書では、0歳児からできる歯のケア方法をイラストを交えてわかりやすく解説します。



『かもめジムの恋愛』

大前 粟生／著

小学館（Fオオマ）

「かもめジム」でアルバイトをする17歳の柏夢^{かしわ ゆめ}は、男性ジム会員の西原さんから恋愛相談を受ける。56歳の年の差に戸惑いつつも、次第に夢も自身の恋愛相談をするように…。

かもめジムを中心に、異なる世代の人々が交錯する恋と友情の物語。

平成の天皇皇后両陛下大いに語る

阪 正康／著 文藝春秋（288ジヨウ）

目の見えない精神科医が、見えなくなって分かったこと
福場 将太／著 サンマーク出版（369フクバ）

65歳からの長寿の家の作り方 74のこだわりポイント
天野 彰／著 さくら舎（527アマノ）

60分でわかる！行動経済学超入門

中川 功一／著 技術評論社（331ナカガ）

クマはなぜ人里に出てきたのか
永幡 嘉之／著 旬報社（489ナガハ）

人魚が逃げた
青山 美智子／著 PHP研究所（Fアオヤ）

こ う し ら ん し ょ う も の ご と の は (じ ま り) は (じ ま り) —
嚙矢濫觴 ～ 本屋～

今年の大河ドラマ「べらぼう～蔦重栄華乃夢噺化～」の主人公・蔦重こと蔦屋重三郎は、江戸の本屋を支えるひとりでした。蔦重は当時の人気画家、東洲斎写楽などの浮世絵を出版し大流行させました。元々本屋は本を売るだけでなく、印刷し本を製本することも仕事としていたのです。蔦重が江戸で本屋を始めるよりも少し前、商人として初めて出版を行ったのが、京都の本屋新七という人で、「本屋」と名乗ったのも新七がはじめてだと言われています。当時は仏教書や漢文などの、教養を身につける本が売られていました。そして本の需要は、庶民が寺子屋で読み書きを教わるようになるとともに高まり、出版ブームが起こっていきます。町人の生活を描いた「洒落本」「人情本」「滑稽本」などが出版され、今なお読まれている『イソップ物語』も、江戸時代にはすでに『伊曾保(いそほ)物語』として翻訳され読まれてきました。ただこの頃の本の値段は高く、庶民はなかなか本を買うことが出来ません。その中生まれたのが「貸し本屋」です。貸本屋が本屋から本を購入し、その本の6分の1ほどの金額を「見料」として徴収し本を貸し出していました。しかし、庶民が読書を楽しむのに比例し、幕府による取り締まりも厳しくなっていきます。俵約や風俗粛清が命じられ、風紀を乱す本を出版したとして蔦重なども罰せられました。

時代が移り変わり現在は、インターネットで本が購入出来たり電子書籍が普及したり・・・、本屋に行かなくても本を手にすることが出来ます。それでも街を歩いたときに、ふらっと本屋に立ち寄ってみてはいかがでしょうか？

【参考資料】

・『本屋って何?』 稲葉 茂勝／文 秋田 喜代美／監修 ミネルヴァ書房（024 イナバ）

**電子図書館の
ごあんない**



「福島市電子図書館」で、
電子書籍の貸出ができます！

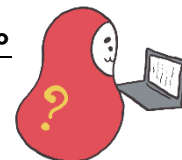
パソコン・タブレット・スマートフォンで、電子書籍が読めます。

★利用できるかた★

福島市内に在住・在勤・在学の方
※市外在住で福島市在勤・在学の方は
図書館カウンターで手続きが必要です。

★利用に必要なもの★

- ・図書貸出券（利用期限内のもの）
 - ・パスワード（インターネットサービスと共通）
- ※パスワードの発行方法は、ホームページをご覧ください。



松川学習センター図書室広報

松NAVI！ 第10号 2025年3月1日発行

編集・発行：松川学習センター図書室 〒960-1241 福島市松川町字杉内33 TEL 567-2403